



社会福祉法人 福角会

いつきの里だより

発行：障害者支援施設 いつきの里

松山市福角町甲1829番地

Tel 089-978-1166

Fax 089-978-1411

http://www.hukuzumikai.com

E-mail: itsuki@poem.ocn.ne.jp

～新年度を迎えて～

陽春の候、皆様方におかれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。
平素よりいつきの里・いつきホームズの運営に対し、格別のご理解とご協力をいただき、心から厚く御礼申し上げます。

そして、利用者ご家族関係者の皆様には、日頃より多くのご協力またご指導をいただき、感謝申し上げます。

令和6年は元日に能登半島で大きな地震が発生し、大変な衝撃を受けるスタートとなりました。ま
ずもって、この度の地震によってお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災地
の皆様には心よりのお見舞いを申し上げます。地震は、いつどこで起きるか本当にわからないもので
す。県内におきましては2月26日に震度4の地震を観測し、全国各地においても震度4を超える地
震が数多く発生しています。このような状況の中、今の「備え」で果たして十分かどうか、しっかりと
検証し、危機に備えたいと思います。

さて、4月新年度がスタートします。令和6年度の重点的取組としましては、①安全で安心して暮
らせる生活を支える②健康を支える③表現行動の理解④日中活動支援の充実⑤人権の尊重⑥コミュ
ニケーションとチームワーク⑦内部組織の活性化⑧ご家族との連携⑨感染対策としています。

また、支援の質向上のための第三者評価事業の実施、環境整備としまして外装改修など行う予定と
しております。事実を見つめ、一つ一つ具体的な取り組みを積み重ねて参りたいと思います。

ここ数年は、「健康であることの大切さを痛感」「一番大切な命に携わらせていただいている」その
ように感じさせられることが多くなっています。健康であるためには、利用者さんと向き合う人の感
性や気づきが重要となります。毎日「しっかり顔を見る」ことから感性や気づきを高め、健康に過ご
していただけるよう取り組みたいと思います。

多くの皆様「いつきの里、いつきホームズでよかった」と言っていたけるように、そして、利用
者の方々の大切な一日一日が幸せな笑顔であられますように、令和6年度も職員一同で取り組んで参
りたいと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

いつきの里・いつきホームズ 管理者 安高 泰志



祭 祭 祭 祭 祭 いつきフェスティバル 祭 祭 祭 祭 祭



いつきフェスティバル2024年

毎年大好評！！今年もいつきフェスティバルが開催されました。

- 10:00～ 開会挨拶
- 10:10～ ミッションイベント
- 11:00～ 昼食
- 13:00～ 露店、カラオケ大会
- 14:20～ お楽しみ抽選会
- 14:50 閉会の挨拶



ミッションイベント

トのスタンプラリーを行いました。いつきの里内に設置された3ヶ所の内のどれか1つのスタンプを押した後、会議室で行われている射的・コロコロゲーム・魚釣り、陽班でくじ引きに参加をして、全てのスタンプを集めたら施設長より、午後から使用する露店用のチケットを貰う流れでした。



寮内全体を歩く為、利用者さんの体力が少し心配でしたが、各イベントに楽しそうに参加していました。くじ引きは、引いた番号に応じてお菓子が当たり、美味しそうに食べていました。普段、寮内で過ごす時とは違い、皆さん生き生きとした表情でした。利用者さん主体で楽しめるイベントを今後も考えていければと思います。(安井)

露店販売

午後からは、ミッションイベントで獲得したチケットを持って、食品バザーに行きました。フランクフルト・揚げたこ焼き・チュロス・ジュースと沢山の食べ物がありました。フランクフルトは焼き立てで、ケチャップとマスタードを付けて満面の笑みを浮かべながら頬張る様子が見られました。チュロスはグラニュー糖を掛け甘く仕上げしており、思わず「美味しい」と声が出ていました。嬉しそうな笑顔や楽しんでいる姿を見て、こちらまで笑顔になりました。お祭り気分を少しでも味わって頂けて良かったです。(安高)



カラオケ大会・お楽しみ抽選会

午後は食品バザーとカラオケを同時進行で行いました。会場は会議室で行い、時間の経過と共にのど自慢の方々が徐々に増えていきました。自らリクエストして下さる方、お言葉のない方は指差ししたり、支援者と相談し選曲すると、身体いっぱい使って歌ってくれました。大きなスクリーンに映像が映り、マイクを持って歌う事でスター気分を味わえますよね。いつもと違い真剣な表情の方。手拍子をしたり、鈴を鳴らしたりとノリノリ方、様々でした。歌の選曲は、『瀬戸の花嫁』『Shake』『TUNAMI』『Choo Choo TRAIN』『となりのトトロ』『まつり』『スマイル・フォ・ミー』『童謡』等と様々です。皆さん、それぞれに思い入れがあるようで、歌い終えた後の満足気な表情は、私たち支援者も一緒に幸せな気分となりました。



カラオケが終わると、お楽しみ抽選会の時間でした。キララの会の役員さん達が前に並び、名前の書いた紙を箱より取り出し、抽選をしていきます。皆さんドキドキしながら自分の名前が呼ばれるのを待ってらっしゃいました。今回も皆さんに嬉しい気持ちになって頂けるように、当たりを人数分用意し、いつきの里賞、特賞、1から3等賞までありました。当たった方は嬉しそうにガッツポーズをされる方や名前が呼ばれると立ち上がる方等、笑顔溢れる抽選会になりました。今後も楽しい機会を一度でも多く作るお手伝いをさせて頂きたいです。(山崎)



避難訓練

2月21日(水)、夜間の火災を想定した避難訓練をいつきの里で行いました。訓練の内容としては、厨房からの出火を想定して、火災場所の特定をした後、消火訓練・避難誘導を行いました。実際に行ってみると、利用者さんが状況把握をできていない為、誘導がスムーズにいかず、改めて気付く事がありました。もし、本当に夜間で誘導が必要な場合、もっと誘導が困難になると想定されるので、日頃から防災の意識を持ち、備えておく事が大切なのだと感じました。近年は火災だけでなく、地震や豪雨災害なども多く発生しているので、いざという時、利用者さんの命を守るようにしたいです。(中谷)



余暇活動

バレンタインチョコづくり

2月14日(水)はバレンタインデーという事で、午後からやまぶき寮利用者さんとガトーショコラ作りを行いました。昼食を終えると「チョコレート」と言いながらワクワクされた様子でした。職員とともに生地を混ぜ合わせたり、電動泡立て器を使ってメレンゲを上手に作られていました。甘い香りが漂う中、『〇〇さんにあげる』と言われる利用者さんもいて、ウキウキな様子。トロトロのガトーショコラが焼き上がり、コーヒーとともに皆で頂きました。チョコレートを口にたくさん付け、満足そうな利用者さんを見て、私も幸せな1日となりました。(安藤)



いちご狩り

2月27日(火)に伊予市双海町にある『いちご家おおもり』へ行ってきました。久しぶりの1日外出の余暇活動であり、利用者の方はとても楽しみにされており、道中の車内はとても賑やかでした。また、農園スタッフの方にいちごの採り方を教わり、いざ、いちご狩りスタート。赤く熟れた大きないちごをロー杯に頬張ると自然と笑みがこぼれ、とても嬉しそうでした。私もいちごは大好きで利用者の方と一緒につつい食べ過ぎてしまいました。1時間の食べ放題はあっという間でしたが、とても大満足の余暇活動となりました。少しずつですが、コロナ禍前の状態に戻りつつありますが、感染対策を行いながら、利用者の方とまた色々な所へ行き、楽しい思い出を増やしていきたいです。(渡邊)



研修報告

切磋琢磨できる仲間となるために

2月26日(月)、職員会で白石課長が内部研修をして下さいました。研修の中で、「チーム」を大切に仕事をするという内容がありました。私自身、看護師という立場で、日々利用者さんの体調を1番に考え、仕事をさせて頂いています。その中で、利用者さんからの訴えが分からない事もあります。その際、他の職員に相談をし、一緒に支援を行いました。その時の事を思い出し、「チーム」や「仲間」の重要さに改めて気づく事ができました。今後、支援をする中で「チーム」という事を忘れず、利用者さん・そのご家族様が安心して頂けるように日々精進していこうと思います。(村上)



編集後記

春の暖かさが感じられる頃となりましたが、皆さんどうお過ごしでしょうか？さて、4月といえば桜が咲く時期ですね。通勤途中に堀江の川沿いに見える桜が綺麗で毎年桜を見るのを楽しみにしています。去年は腰を据えて桜を見る事がなかったのですが、今年はじっくりと桜を見る時間を作ることができたら良いなと思います。また、4月は年度が変わり新しい出会いがあります。異動・退職もありますが、新しくいつきの里へ入職される方もいます。皆で協力しながらより良い『いつきの里・いつきホームズ』を目指したいです。令和6年度も、宜しくお願い致します。(大倉)

